

第13回沖縄県青壮年・女性漁業者交流大会の開催

平成20年1月16日（水）、沖縄県水産会館において約150名の参加者により、第13回沖縄県青壮年・女性漁業者交流大会が開催された。

青壮年部からは勝連漁協与那下修氏が「津堅島で育むモズク養殖業の未来」と題してモズク漁業の活性化のための成分分析、新製品開発等の取組を発表し、那覇市沿岸漁協壺川支部木嶋清氏が「海人が取り組む販促」と題して壺川支部直売店の製品開発、販促活動の取組についての発表があった。

女性部からは池間漁協から発表の予定であったが諸般の事情により今回は見送られた。

また、今年も沖縄県立沖縄水産高等学校から「糸満漁協における職場実習」海洋技術科2年機関長コース仲間裕也君、大城奨吾君、「モズク栽培漁業への挑戦」海洋技術科2年コーストマリコース濱川翔伍君、中村とくみさん、呉屋昇太君より体験発表があった。

実績発表は那覇市沿岸漁協壺川支部木嶋清氏「海人が取り組む販促」が最優秀賞に選定された。



県知事賞受賞の木嶋氏

また、同会場において、伊良部漁協の漢那一浩氏に指導漁業士として漁業士認定証が授与された。



勝連漁協 与那下氏



沖縄水産高校のみなさん

平成20年3月5～6日に、第13回全国青壮年・女性漁業者交流大会が東京で開催され、木嶋氏は沖縄県代表として派遣され、流通・消費拡大部門で発表を行ったが、残念ながら入賞には至らなかった。